**2024 年 4 月（第 8 版）
*2020 年 8 月（第 7 版）
届出番号：28B1X00012000061

機械器具１　手術台及び治療台
一般医療機器　　分娩台　　ＪＭＤＮコード：13960000

分娩台　ＤＧ－８８０

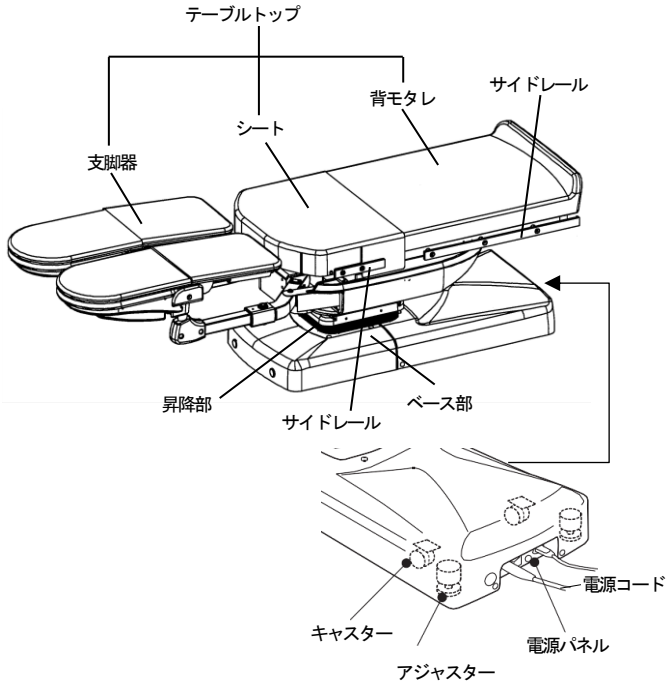
【警告】
機器の動作範囲内に人及び物、又は手や指が無いか必ず確認すること。[挟み込みによる怪我の防止]

【禁忌・禁止】
〈使用方法〉
当社及びタカラベルモント製以外の装置や付属品については、取扱説明書や添付文書等で安全性・有効性を確認できない場合は、本製品に取り付けて使用しないこと。[安全性が保証できないため]

＊【形状・構造及び原理等】

＊1）作動原理
本製品はフットスイッチ操作により、油圧機構が働き、テーブルトップの昇降・縦転・横転、シートの昇降、背モタレの昇降、水平復帰、支脚器の各部位を制御範囲内で作動させることができる。

2）外観図



3）機器の分類
JIS　T0601-1　による分類は以下の通りである
電撃に対する保護の形式による分類　　：クラスⅠ機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：Ｂ形装着部
（シート部）

4）電気的定格
定格電源電圧：100VAC
周波数　　：50/60Hz
電源入力　　：5A
電源電圧範囲：定格±10%
作動モード　：非連続作動 最大３分 Duty Cycle 1：20

〈動作保証条件〉
下記の条件にて使用すること。
周囲温度：10～40℃
相対湿度：30～75%
気　　圧：700～1060hPa

【使用目的又は効果】
本製品は、産婦人科における分娩台として使用する。

＊＊【使用方法等】

〈設置方法〉
機器の詳細な設置方法は付属の設置説明書に従うこと。

〈使用方法〉
機器の詳細な使用方法は付属の取扱説明書を使用前に必ず読むこと。

＊＊【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉
①他の医用電気機器（電気メス等）と併用する場合、電磁的影響による不正確な動作が発生することがないか使用前に確認すること。
②患者の体位を保持する場合は、常に患者の状態を監視すること。[長時間体位を固定すると患者に障害がおこるおそれがあります。]
③体重が 135kg 以上の人は乗せないこと。[荷重条件により本体が作動しない場合があります。]
④本製品を取扱説明書で指定していない製品または他社製品と組み合わせて使用する場合は、当社に取付けの可否を確認すること。[安全性が保証できないため]
⑤電源コードやフットスイッチのコードをベース本体に置かないこと。[テーブルトップを下降させるときに昇降カバーに挟んでしまい断線、ショートによる感電や発火の原因になります。]
⑥テーブルトップの端に腰掛けたり、過度の荷重をかけたりしないこと。また、支脚器から乗り降りしないこと。[過負荷による故障や破損、転倒の原因になります。]
⑦機器を操作させる前にアジャスターの状態及び本体ロックスイッチが点灯（ロック状態）しているか確認すること。[点滅（フリー状態）のままでは、機器が不意に動き事故の原因になります。]
⑧機器を操作させる前に、各部ノブ・ハンドルが確実に締め付けられていることを確認すること。[固定が不十分な場合、不意に患者の姿勢が変わる等思わぬ事故の原因になります。]
⑨フットスイッチを使用する前にフットスイッチの操作確認をすること。スイッチは押している間作動し、離すと停止します。異常があれば使用を中止すること。[事故の原因となります]
⑩お手入れは取扱説明書に従って実施すること。

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

＊【保管方法及び有効期間等】

〈耐用期間〉

・本機の耐用期間は10年です。（自己認証（当社データ）による）

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

・クッション部品、及びスイッチ類は使用環境によって異なります。

＊＊【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ずお読みください。

〈使用者による保守点検（日常点検）〉

頻度	内容
使用前	設置状態の確認
	外観状況の確認
	作動状況の確認
	その他の確認

＊＊〈業者による保守点検〉

業者による保守点検を実施するときは、当社または当社の指定する業者、若しくは修理業者などの適切な有資格者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 タカラメディカル株式会社 TEL：06-6499-3461